

令和 8 年度 神戸市政に対する要望

令和 7 年 9 月

神戸商工会議所

令和 8 年度 神戸市政への要望にあたって

神戸市においては、今年度補正予算の追加編成も視野に入れつつ、令和 8 年度の市政運営ならびに予算編成において、以降の項目を着実に実行されるよう要望する。

中小企業の事業継続・ビジネス変革への支援

昨今の不安定な世界経済情勢や長期にわたるインフレに伴う原材料・エネルギー価格、人件費等の高騰、深刻な人手不足の影響が経営の大きな障壁となる中、多くの中小企業・小規模事業者は、事業効率化や生産性向上に向けた既存ビジネスの変革や新たなビジネスモデル創出への対応を迫られている（事業再構築、DX 推進、カーボンニュートラル等）。

こうした環境の下、国・県・市においては、既に各種補助金や金融施策等による各社の取り組みへの支援を実施されているところであるが、地域経済・雇用を支える中小企業が安定して事業を継続し、ビジネスの変革に果敢に挑戦できるよう、引き続き、地元行政として、きめ細かな支援や新たな施策の実行に取り組まれない。

新たな国際都市・神戸の実現に向けて

世界から選ばれる国際都市・神戸の実現に向けては、都心・三宮やウォーターフロント、港湾、道路、利便性の高い空港など、都市インフラの整備や機能強化を着実に進めると同時に、当地域が持つ強みを集約した観光・集客戦略（都市型観光の推進、六甲山等地域資源活用、MICE 推進等）を地元行政が主導して練り上げ、地域一丸となって国内外に発信、推進していく必要がある。

2025 年大阪・関西万博や神戸空港での国際チャーター便運用開始で新たに生まれた神戸のインバウンドの更なる拡大、リピーター獲得を進めていくため、神戸の観光資源・地域産業の魅力をグローバルに発信することに最大限取り組まれない。

神戸経済の発展を担う次世代産業の育成

神戸経済の持続的発展に向けては、神戸の優位性を活かして医療・ロボット・水素等の次世代産業やスタートアップの育成・支援を図るとともに、これら神戸が強みを持つ産業分野における国内外の関連企業・研究機関等の誘致が重要となる。

とりわけ神戸医療産業都市は、日本トップクラスのバイオメディカルクラスターとして、着実に成果が生まれてきており、神戸の次世代を担う『産業』としての開花が待ち望まれている。引き続き、「神戸医療産業都市の将来像」の具体化へ確実に取り組み、関連企業の更なる集積や地元企業との連携拡大を図られたい。

令和 7 年 9 月

神戸商工会議所 会頭 川 崎 博 也

要 望 事 項

1. 中小企業のビジネス変革・新事業展開支援

- (1) ビジネス変革・事業再構築への支援
- (2) 中小企業のデジタル化・DX 推進、セキュリティ対策強化に向けた支援
- (3) スタートアップ等との連携を通じたイノベーション創出支援
- (4) 中小企業の販路開拓・国内や海外ビジネス拡大に向けた支援
- (5) 中小企業の脱炭素化・カーボンニュートラル実現に向けた支援

2. 中小企業の事業継続に向けた持続的支援

- (1) 原材料高騰やコストアップの影響を受ける中小企業等への支援強化
- (2) 多様な人材の確保に向けた支援
- (3) 円滑な事業承継支援
- (4) 地域商業の活性化に向けた支援

3. 神戸空港国際化への対応

- (1) 神戸空港の利用促進・プロモーション強化
- (2) 神戸空港の規制緩和・撤廃に向けた働きかけ強化
- (3) 2030 年前後の国際定期便就航に向けたターミナルの機能強化
- (4) 時間軸・需要を見据えた南北アクセスの強化

4. 都市基盤の整備

- (1) MICE 誘致強化による神戸の都市価値の向上とポートアイランドの活性化
- (2) 都心・三宮の再整備加速化
- (3) 神戸港の国際競争力強化と安心・安全・魅力あるみなとづくりの推進
- (4) 道路ネットワークの早期整備

5. まちの賑わい創出

- (1) 神戸固有の自然資産等を活用した観光振興
- (2) 「新しい国際都市 神戸」に向けたインバウンド誘客促進支援
- (3) スポーツを核としたまちの魅力創造

6. 神戸経済の次代を担う産業育成

- (1) 地域経済を牽引するスタートアップ支援と次期エコシステムの実現
- (2) 神戸医療産業都市の産業化推進
- (3) 神戸のポテンシャルを活かした外資系企業・関連産業の誘致強化
- (4) 生活文化産業の振興

1. 中小企業のビジネス変革・新事業展開支援

多くの中小企業・小規模事業者は事業効率化や生産性向上に向けた既存ビジネスの変革や新たなビジネスモデル創出に迫られているが、経営資源に限りのある中で具体的な取り組みを進めるには、行政による補助金等の手厚い支援施策が不可欠である。

ついては、ビジネス変革やデジタル化・DXの推進、国内外への販路拡大等、新たな事業に積極的に挑戦する中小企業を継続的に支援・育成するため、以下の施策を進められたい。

(1) ビジネス変革・事業再構築への支援

- 中小企業成長加速化補助金、中小企業新事業進出補助金、中小企業省力化投資補助金等の適切・円滑な運営に向けた国への働きかけ
- 小規模企業持続化補助金の十分な予算確保、制度存続に向けた国への強力な働きかけ

(2) 中小企業のデジタル化・DX推進、セキュリティ対策強化に向けた支援

- 中小・小規模企業のDX導入・推進に向けた補助制度の拡充
- 専門知識を持つ人材採用の補助や既存社員の学び直し（リスキリング）を促す研修制度の拡充など、デジタル人材の育成や確保に向けた支援
〔個別プロジェクトやMSラボ活用のため、市内のエンジニアやフリーランスなどデジタル人材を活用・シェアリング可能な仕組みづくりやその支援〕
- 業界毎に共通する課題に対応するITツールや最適な活用方法などについて知見を深めるための支援
- サイバーセキュリティ強化に向けた取り組みの推進
〔啓発活動や関連ツール紹介、導入支援等〕

(3) スタートアップ等との連携を通じたイノベーション創出支援

- スタートアップと協業し実証事業に取り組む際の事業補助などのインセンティブ実施

(4) 中小企業の販路開拓・国内や海外ビジネス拡大に向けた支援

- 展示会出展やECサイト構築等、販路開拓に向けた取り組みを支援する助成制度の創設
- 販路開拓イベントや伴走支援の拡充
- 海外事務所等を活用した市内企業への有益な現地ビジネス情報の発信強化、並びに海外拠点や就航都市での市内産業・企業の情報発信の強化
- 現地商談会や展示会など、海外企業とのビジネスマッチング機会の強化

(5) 中小企業の脱炭素化・カーボンニュートラル実現に向けた支援

- CO2 排出量削減や省エネ・再エネ設備の導入等、申請が簡易で要件の易しい中小企業向けの小口の補助制度創設や国の制度拡充の働きかけ
- 「脱炭素先行地域」の実現に向けた取り組み強化
- サーキュラーエコノミーに関する企業の取り組みへの相談対応や関連事業・商品の周知など支援枠組みの構築

《会員企業からの意見》

- ・新事業創出に対する補助金・助成金の拡充や、技術開発における産学官連携の促進を期待する。【機械製造業】
- ・労働力確保が困難となる中、DX や AI の活用等による少人化への投資に対する支援を求めたい。【健康関連事業】
- ・セキュリティ対策に要する費用は年々増加傾向にあるため、助成金・補助金等の整備により、企業が積極的に対策を講じられるよう支援して欲しい。【倉庫業・不動産業】
- ・海外市場への販路開拓支援として、現地情報提供や商談会開催、国際見本市への出展支援を強化して欲しい。【製造業】
- ・サプライチェーン全体のカーボンニュートラル化に向けた企業間の連携促進や再生可能エネルギー導入への優遇措置を求めたい。【機械製造業】

2. 中小企業の事業継続に向けた持続的支援

長期化するインフレによるエネルギーや原材料の価格高騰、人件費の増加など、複合的なコスト上昇は中小企業・小規模事業者の経営基盤を著しく圧迫しており、各社の自助努力では対応困難な状況に陥っている。

地域経済・雇用を支える中小企業が事業を継続できるよう、以下の施策に取り組まれない。

(1) 原材料高騰やコストアップの影響を受ける中小企業等への支援強化

- エネルギー、原材料価格、人件費の高騰に苦しむ中小・小規模企業の事業継続を支援する機動的かつ実効性のある支援施策の実施
- 災害や法改正、関税対応など事業環境変化に即応した機動的かつ実効性のある支援策の構築と拡充
- 中小企業等の資金繰りを支えるための制度融資をはじめとした金融支援策の一層の充実と強化
- 「パートナーシップ構築宣言」の普及促進を通じた価格転嫁、取引適正化に向けた意識の醸成

(2) 多様な人材の確保に向けた支援

- 若年層を呼び込む採用・転職支援イベントの開催や人材確保・定着に繋がる支援制度の拡充〔民間企業が実施する採用支援イベントへの出展費補助等〕
- 外国人材の活躍推進（採用・育成・定着）に対する支援施策・助成制度の創設

(3) 円滑な事業承継支援

- 企業の円滑な事業承継に向けた兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携強化、事業承継支援策のさらなる拡充

(4) 地域商業の活性化に向けた支援

- 商店街・小売市場の空き店舗対策やリノベーション助成等、活性化策の拡充

《会員企業からの意見》

- ・公共事業の発注はコスト高の現状を踏まえた適正価格となるよう柔軟に対応いただきたい。

【建設業】

- ・原材料費やエネルギー価格の高騰は中小企業経営を圧迫している。継続的な価格転嫁支援や補助金制度の拡充は不可欠。【製造業・運輸業】
- ・材料等コスト上昇や昨今の初任給等の上昇など、売上原価や販管費上昇に伴う必要最低賃金の上昇により資金繰りが困難を極めている。【米穀卸売業】
- ・人手不足は深刻化している。人材確保・育成にかかる費用への補助制度造成を要望したい。

【旅客運送業】

- ・若い世代への技術力の伝承を危惧。市内中小企業での後継者不足や従業員不足による廃業等を懸念している。【製造業】
- ・オーナー経営者の引退は必ず起こる。廃業は避け、経営資源を引き継ぎ事業の継続が重要。オーナー企業における親族内承継は課題が多く、M&A 以外に従業員承継が行えるよう税制を含めた対策が必要。【建築設計・土木設計】

3. 神戸空港国際化への対応

神戸空港は 2025 年から国際チャーター便の運用が開始し、国際化が実現した。加えて、国内線の発着枠も拡大した。

今後は、2030 年前後の国際定期便就航を目指し、エアラインや旅客などの空港利用者の視点に立ち、ターミナルの機能強化やプライベートジェットの利便性向上、交通アクセスの改善など、関西の空の玄関口にふさわしい空港の姿を目指すとともに、引き続き神戸空港の認知度を高め、ユーザーから選ばれる稼働率の高い空港となるよう、以下の施策に取り組まれない。

(1) 神戸空港の利用促進・プロモーション強化

- 神戸空港の認知度向上に向けた国内外への PR 施策の継続実施
- 神戸以西の需要獲得に向けた積極的なプロモーション活動
- 神戸空港国内就航地域との相互連携によるイン・アウトバウンドの促進

(2) 神戸空港の規制緩和・撤廃に向けた働きかけ強化

- 発着枠、運用時間など将来的な規制撤廃を念頭に、発着枠上限を目指したエアラインの就航拡大
- プライベートジェットの利便性向上に向けた CIQ 体制の整備

(3) 2030 年前後の国際定期便就航に向けたターミナルの機能強化

- 第 2 ターミナルの機能強化および神戸空港全体の拡充方向性の早期検討
- カーボンニュートラルエアポート実現に向けた「神戸空港脱炭素化推進計画」の着実な実施

(4) 時間軸・需要を見据えた南北アクセスの強化

- 短期・中期でのバス輸送増強やポートライナーの機能強化、新神戸トンネル南伸事業の早期整備
- 長期的視点に立った抜本的な南北アクセスの検討
〔新神戸～神戸空港間を結ぶ地下鉄導入の検討〕

《会員企業からの意見》

- ・ 市民向け利用促進や姫路、淡路等西側エリアとの連携による神戸の起点化による宿泊客増加を目指して欲しい。【商店街組合】
- ・ 今後も国際線の便数が増え、より多くのインバウンド観光客の方々にお越しいただけるよう、更なる発展を期待している。【旅客運送業】
- ・ 海外便就航はビジネス・観光にとって非常に良い。さらなる就航地拡大を求める。神戸空港は非常にアクセス良く関西の他2空港よりも断然良好であり海外に一層アピールして欲しい。
【ファッション関連産業】
- ・ 国際便では特にチェックインを済ませてからの待ち時間が長いため、ラウンジや飲食施設の拡充が必要。【飲食店経営】
- ・ 既存のポートライナーの輸送力で定期便増便に対応できるのか、利便性維持の観点から不安。ポートアイランドと市街地とのアクセス強化が求められるため、より充実した交通インフラ整備を求める。【宿泊・建設・不動産・医療機器等】

4. 都市基盤の整備

多くの来街者を受け入れる MICE 誘致の核となる神戸国際コンベンションセンターや都心・三宮、ウォーターフロントエリアの再整備等、都市基盤整備の強化は、激化する都市間競争を勝ち抜くために着実に進めていかねばならない。

また、各プロジェクトが相乗効果を発揮することで神戸が持つまちの魅力を最大限に引き出し、国内外から人や企業、ビジネスを呼び込むことが可能となる。既存プロジェクトの着実な実行とともに以下の取り組みを進められたい。

(1) MICE 誘致強化による神戸の都市価値の向上とポートアイランドの活性化

- 神戸国際コンベンションセンターのリニューアル検討・計画策定ならびに同施設を核とするポートアイランド・リボーンプロジェクトの具体化
- 官民が連携した戦略的な MICE 誘致
 - ①医療系学会に加え、スタートアップの大規模カンファレンス等の誘致促進
 - ②飲食店やホテル、観光施設等、街を挙げた取り組みによる経済効果の向上促進
- 企業や市民からの提案や新たな街づくりの方向性に基づく土地利用規制の緩和

(2) 都心・三宮の再整備加速化

- 都心・三宮再整備プロジェクトの着実な推進
 - 〔ハード整備推進に加えて、都心エリアの持続的な活性化に向けた東遊園地やサンキタ広場等での地元企業・関係者による共同事業等に対する支援〕
- ウォーターフロントエリア整備の着実な推進、近隣エリアとの回遊性・波及効果の向上に係る施策の実施
 - ①ウォーターフロントエリアにおける緑地化（港湾環境整備計画制度等）や歩行空間整備の着実な実施
 - ②ソフト施策の充実によるナイトタイムエコノミーの推進並びに、地元事業者や地場産業の参画や自主的取り組みに対する支援
- 新神戸駅前や元町駅周辺における空間創出やわかりやすい導線案内など、賑わい機能の整備促進

(3) 神戸港の国際競争力強化と安心・安全・魅力あるみなとづくりの推進

- カーボンニュートラルポートの早期実現と脱炭素化を図る民間設備の更新支援
- 基幹航路の維持・拡大および集貨・創貨の促進
- 防災・減災に備えた港湾インフラの強化及び老朽施設等の高度化推進
- クルーズ船の誘客促進による地域活性化〔神戸発着クルーズへの補助拡充等〕

(4) 道路ネットワークの早期整備

- 大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）の早期開通に向けた働きかけ
- 神戸西バイパスや名神湾岸連絡線等周辺道路ネットワークとの一体的かつ早期整備に向けた働きかけ

《会員企業からの意見》

- ・三宮の再整備の次に整備しなければならない兵庫県庁舎を含めた元町駅周辺地域の整備方針がしっかりしていない。開発が進んでいるウォーターフロントに近い元町駅周辺をしっかりと整備することは神戸の都心発展の為に不可欠。兵庫県と神戸市が協力してしっかりとした整備を進めて欲しい。【衣料品販売】
- ・三宮～ウォーターフロントエリアを結ぶ道路ネットワーク整備や近隣エリアの回遊性向上に向けた施策の展開を要望する。【旅客運送業】
- ・主要駅周囲の整備が済めば、神戸港の国際競争強化を望む。【卸売業】
- ・フェリー運航船の活性化を希望。【港湾関連】
- ・高速道路ネットワークの早期整備を進めて頂きたい。【サービス業】

5. まちの賑わい創出

大阪・関西万博や神戸空港国際化をきっかけに神戸を訪れたインバウンドを確実に取り込み、拡大していくためには、神戸市が掲げる「新しい国際都市 神戸」に相応しい観光・集客戦略を策定・実行していくことが重要となる。

とりわけ、海と山に囲まれた神戸の自然やスポーツといった地域資源を有効活用したコンテンツの開発、社会ニーズの変化を的確に捉えたプロモーションの展開により、神戸の街の情報・魅力の発信強化を図りたい。

(1) 神戸固有の自然資産等を活用した観光振興

- 六甲山や須磨海岸、布引の滝等、神戸固有の自然資産を活用した観光誘客の推進
- 布引ハーブ園から掬星台をダイレクトにつなぐロープウェー構想の具体化
〔ロープウェー整備に向けた早期の計画策定、規制緩和についての国への働きかけ〕
- 摩耶山と六甲山間のアクセスなど、山上交通の改善ならびに有馬温泉との連携による周遊促進
- 自然体験型コンテンツ（アドベンチャーツーリズム等）の開発・情報発信

(2) 「新しい国際都市 神戸」に向けたインバウンド誘客促進支援

- 市内企業の訪日外国人観光客受入体制の整備や販促につながる支援策の展開
- ターゲットを見据えた効果的な海外プロモーションの実施
- 外国人観光客を対象とした着地型コンテンツやストーリー性をもった観光コンテンツ開発、ナイトタイムエコノミーの推進
- 神戸観光局をはじめ、近隣 DMO 等と連携した広域での誘客推進

(3) スポーツを核としたまちの魅力創造

- 「神戸アリーナ」での様々な国際イベント・スポーツ大会や国際的アーティストの招聘、各種カンファレンスの誘致など、民間企業と連携した施設の活用ならびに WF 近隣エリアとの連携による地域一帯の魅力創出
- ワールドマスタースゲームズ 2027 関西大会を契機とした神戸の魅力発信
- 神戸の立地特性（近郊にゴルフ場が集積、六甲山系）を活かした、ゴルフや登山を核としたスポーツツーリズムの推進

《会員企業からの意見》

- ・六甲山・摩耶山における公共交通インフラの充足が課題となっている。また、魅力を十分に発信できていないと感じる。【建設業】
- ・六甲山上におけるハイキング道や案内看板の整備や観光施設の新設・リニューアルへの投資に関連する補助金充実。【旅客運送業】
- ・六甲山からの景観は夜景だけでなく、昼間でもワールドクラス。短時間で移動することができ、インバウンド対策においても有効。「六甲山からの絶景」として数か所整備してアピールすることで神戸の魅力を発信すべき。【飲食店運営】
- ・クロススクウェアにおける開放的な店舗の集積及び夏期・冬期の仕掛け（年間を通じたにぎわいづくり）。一過性でない市民に身近で継続的なスポーツ・文化・芸術振興を求める。
【商店街組合】
- ・神戸ビーフに続くキラーコンテンツの造成を推進していただきたい。また、国内外の観光客取り込みとともに、地元の居住者が過ごしやすい空間づくりやイベント（NIGHT PICNIC 等）の継続実施を求める。【旅客運送業】
- ・神戸の良さを再認識してもらう戦略的なPRが必要。【食品製造・小売業】

6. 神戸経済の次代を担う産業育成

神戸経済を発展させるには、社会経済の変化を的確に捉えつつ、神戸の次代を担う企業や産業の誘致・育成、関連スタートアップの支援を図ることが不可欠となる。

さらには、神戸経済の基盤である地場産業のイノベーション創出や、国内外への産業プロモーションも必要となる。

については、産業育成やそのための事業環境の整備に向け、以下の取り組みを進められたい。

(1) 地域経済を牽引するスタートアップ支援と次期エコシステムの実現

- 長期的にコミットできる専門人材が司令塔を担い、成長可能性の高いスタートアップに対するきめ細かな支援を行う新たな組織の設置
- 海外の政府機関やスタートアップ関連団体等とのリレーション強化による海外からのスタートアップ誘致
- 学生等を対象としたデジタル技術向上など、人材育成に資する取り組みへの支援強化
- 複数の若い起業家が事業を進めながら居住も可能な共同住宅（イノベーター向け「現代版トキワ荘」）の設置・運営

(2) 神戸医療産業都市の産業化推進

- 「神戸医療産業都市の将来像」の具体化推進
- 国内外への神戸医療産業都市の成果の発信ならびにライフサイエンス関連企業・人材の誘致、域内コミュニティの形成促進
- 先進的な治療を求める患者に対するメディカルクラスターの特長を活かした積極的な受け入れ推進
- 民間による投資を呼び込むためのポートアイランド2期地区のエリアマネジメント促進

(3) 神戸のポテンシャルを活かした外資系企業・関連産業の誘致強化

- 海外事務所を活用した、神戸の未来を担う医療産業、水素エネルギー関連産業などに注力した戦略的な外資系企業・関連産業の誘致活動の継続
- 外資系企業の外国人社員子女の教育環境の強化に資する、インターナショナルスクールの整備・拡充

(4) 生活文化産業の振興

- 都心部での展示・販売場所の設置やSNSでの情報発信など、インバウンドを対象とした地場産業・商品のPRやショッピングツーリズムの取り組み強化
- 地場産業関連の事業者や業界団体が海外の展示会・見本市に出展する際の支援強化

《会員企業の意見》

- ・国内外の企業誘致に対して魅力・メリットを感じられるよう、産業振興の拠点となる場所、環境について、インフラだけでなくトータルで整備を進めて欲しい。【機械製造業】
- ・スタートアップ支援においては、メンター制度の充実や大企業とのオープンイノベーションを促進するエコシステム構築を期待する。【機械製造業】
- ・医療産業都市において、研究機関と民間企業の連携・コラボレーションを一層推進し、新たな商品開発へつながる環境を整備して欲しい。【衣料品・化粧品販売業】
- ・市民や地元企業にとって医療産業都市がもたらす恩恵をわかりやすく PR すべき。【小売業】

以 上